

薫風の丘

【教育目標】

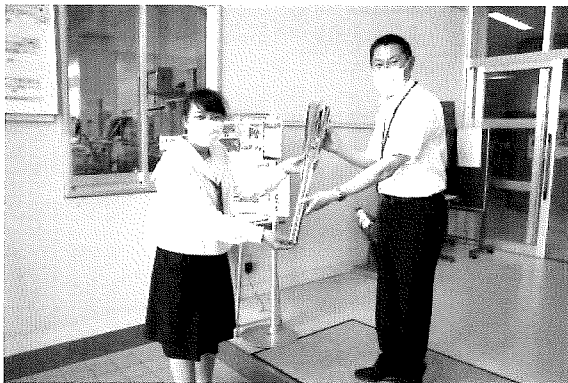
心ひとつに明日をひらく
「ゆたかに・たくましく・支え合って」
けだかき姿 わが誇り

先輩 ありがとう ～聖火トーチ～

東京オリンピック・パラリンピックまで約1ヶ月半となりました。開催の是非が議論を呼んでいますが、昨日から県内で“聖火リレー”がスタートしました。昨年度の本校卒業生 佐藤彩来さんが、第5区（美郷町②）で「ブラウブリッツ秋田」岩瀬社長から聖火を引き継ぎました。

その後、本校に足を運び、実際に使用したトーチを「母校の皆さんにも実物を見てほしいし、触ってほしい」という思いで、持ってきてくれました。

6/17(水)まで中学校で展示し、その後、小学校にリレーする予定です。後日、生徒の皆さんにも触れる機会を設けますのでお楽しみに！



校長にトーチを渡す彩来さん

「これ本物!？」
展示トーチ
に驚く生徒
たち



③ 佐藤彩来さん(16)

県内聖火リレー



東京五輪の聖火リレーが8日、県内で始まった。新型コロナウイルスの感染拡大が続き、五輪開催の是非が議論を呼ぶ中でのスタート。ランナーたちは葛藤を抱えながらそれぞれのコースに立った。

支えてくれた人に「感謝」

【第5区間】美郷町②

- 小野寺 慧 (美郷町)
- 岩瀬 浩介 (秋田市)
- 佐藤 彩来 (由利本荘市)
- 蓬田 航太 (秋田市)
- 元祖爆笑王 (東京都港区)
- ヨーゾー (秋田市)

15歳最後の日 笑顔の思い出

秋田高1年

佐藤 彩来さん

15歳最後の日に走者を務めたのが、美郷町を走った秋田南高校1年の佐藤彩来さん(16) 由利本荘市だ。4歳から10年間空手に打ち込み、県大会では小学1年生から7

年連続で優勝。空手が東京五輪の新種目に採用されたことがきっかけで、ランナーに応募した。

「将来は言語の壁を越えて、国際的に活躍したい」。高校に進学し「他のこともやってみよう」と空手を離れ、今はそんな新しい夢もできた。「周りの人に勇気や元気を与えたい」と思い、笑顔で走った。人生の一番の思い出じゃないかな」とほにかんだ。

(佐藤将弥)